

# 附錄

## 大正二年度福井縣學事狀況

### 總說

大正二年度ニ於テ掌理シタル教育事務ノ梗概ヲ舉クレバ前年來施設セル方針ニ基キ学齡兒童ノ就學獎勵及兒童出席ノ督動ニ努ムル等専ラ內容ノ充實改善ヲ圖リ以テ教育ノ普及徹底ヲ期シタリ而シテ前年設置シタル女子小學校教員養成所ハ本年モ繼續施行シタルカ入學資格者缺乏ニ因リ三月ヲ以テ一旦之ヲ閉鎖シタリ又本年度中農業教員學力補習ノ爲高等小學校農業科教員四十人ヲ限り縣立農林學校内ニ於テ四十日間ノ講習ヲ爲サシメタリ

師範學校中學校高等女學校及實業學校等ニ在リテモ從前ノ方針ヲ繼承シテ內容ノ充實改善ニ力ヲ用ヰタリ

本年度初一學期間ハ尙諱闇中ニ在リシテ以テ諸事謹慎ヲ旨トスルコトニ意ヲ注ギタリ

### 學齡兒童

學齡兒童ノ總數ハ男五萬六千五百七十四人女五萬二千三百四十四人ニシテ内就學ノ始期ニ達シタル者男四萬八千五百三十九人、女四萬四千六百七十二人ナリ其ノ就學ノ歩合ハ男九十九人二分九厘、女九十八人一分五厘、平均九十八人七分四厘ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ男ハ四厘ヲ減シタルモ女ニ於テ三分七厘平均ニ於テ一分六厘ヲ增シタリ抑モ學齡兒童ノ就學ニ關シテハ法令ノ示ス所ニ依リ督勵ヲ爲シ一面市町村ニ於テハ教育會學齡兒童保護會等ノ事業トシテ貧困兒童ニ對シ食費ノ一部ヲ給シ或ハ學用品ノ給與貸與ヲ爲ス等貧困者ノ子弟ヲ督勵就學セシメ本縣ヨリハ教育資金中ヨリ獎勵金ヲ交附シテ事業ヲ輔助シ實際就學ニ堪ニカル疾病、不具、廢疾又ハ極貧ニシテ止ムヲ得サルモノノ外ハ免除、猶豫ノ許可ヲ爲サス隨テ就學ノ内容益々進歩スルニ至レリ

### 小學校

學校設置廢止並設備 學校數ハ尋常百七十校、尋常高等百二十校、高等二校ニシテ外ニ尋常分教場百三十一アリ之ヲ前年ニ比スルニ尋常三校ヲ減シ尋常高等一校ヲ増シタリ而シテ各校トモ設備ハ殆ド完成セリ

學級編制 學級ハ尋常千六百八十、高等百八十五ニシテ前年ニ比シ尋常三學級ヲ減シ高等四學級ヲ增シタリ

二部教授 本年度末ニ於テ二部教授ヲ爲セルモノ尋常小學校三校アリ何レモ校舍増改築ノ爲一時之行フモノナリ

補習科及加設科目 補習科ヲ置クモノナシ又加設加目ヲ課スル學校ハ尋常百六十、分教場七十五、高等百三十二アリ其ノ詳細ハ第五三表掲クル所ノ如シ

授業料 寻常小學校ニ於テ授業料ヲ徵收スルモノ福井市三八校敦賀町ニ三校アルノミナルモ高等小學校ニ於テハ八校ナ

除キ他ノ百十二校ハ皆授業料ヲ徵收ス而シテ尋常小學校第五年第六年ニ限り授業料ヲ徵收スル學校ナシ

教員 本年度末ニ於ケル本科正教員ハ男千百二十三人、女四百五人、計千五百二十八人ニシテ學級總數千八百六十五ニ比スルトキハ三百三十七人ノ不足ナリ是ハ准教員及代用教員ヲ以テ補充ス而シテ正教員ノ勤續者ハ三十年以上六人、二十五年以上二十四人、二十年以上五十六人、十五年以上九十四人、十年以上二百六十四人、五年以上三百四十三人、ニ及ヒ外ニ專科正教員ニシテ五年以上勤續二十人、十年以上勤續六人アリ俸給ハ尋常小學校ノ教授ニ從事スル本科正教員男月貳拾五錢四厘、女拾四圓八拾九錢壹厘、尋常小學校本科正教員男拾六圓參拾壹錢七厘、女拾壹圓八拾錢五厘、高等小學校ノ教授ニ從事スル本科正教員ノ男月貳拾參圓七拾八錢參厘、女拾八圓七拾五錢ニシテ概シテ前年ニ比シ增加セリ即チ教員ノ待遇ヲ厚クシタル所以ナリ

### 幼稚園

幼稚園ハ市立一、町立一、私立ニアリ前年ニ比シ増減ナキモ其ノ内私立美光幼稚園ハ中途休園シタルヲ以テ實際三園ニ過キス而シテ市立順化幼稚園ハ小學校内ニ設置セラレ町立小濱幼稚園ハ寺院境内ニ相當ノ園舎ヲ有シ又榮冠幼稚園ハ民家ヲ購入シ相當ノ修繕ヲ施シタルヲ以テ三園何レモ設備殆ト完全ナリ

### 福井縣師範學校

學校ノ設備 本校ハ敷地一萬三千三百二十五坪七合一勺起家、二千九百九十九坪一合四勾農業實習地ニ通スル橋梁一箇所十五坪二合ヲ有シ外ニ農業實習用借地(民地)田二百九十九坪畠一千六百五十二坪、樹栽實習用借地(本縣模範林)一萬八千坪アリ本學年内ニ於テハ男子部洗面場ノ井戸改築ヲ爲シ其ノ他圖書器械標本等ハ漸次購入スルヲ以テ教授上管理上支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別 有資格教員ハ總テ二十五人ニシテ男二十三人女三人ナリ皆教諭ニシテ助教諭ナシ今教員免許狀ヲ受得シタル事由ヲ舉クレハ次ノ如シ

東京高等師範學校理科卒業	1
同 修身教育專修科卒業	1
同 地理歷史專修科卒業	1
同 國語漢文專修科及同研究科卒業	1
同 本科數物化學部卒業	1
同 本科博物學部卒業	1
同 本科英語部卒業	1
廣島高等師範學校本科英語部卒業	2

東京物理學卒業	1
東京美術學校彫刻科卒業	1
東京國學院大學師範部國語漢文科卒業	1
東京農科大學附屬農業教員養成所卒業	2
商業教員養成所卒業。	1
東京音樂學校甲種師範科卒業	1
日本體育會體操學校卒業	2
其他試驗檢定	4
以上男子	22
東京女子高等師範學校技藝科卒業	1
同 理科卒業	1
京都第一高等女學校國語漢文科卒業	1
以上女子	3

生徒訓育ノ狀況 師範學校訓育ノ要訣タル將來ノ目的ニ對スル自覺ヲ確實ナラシムルコト及其ノ修養ニ努力スル氣運ヲ作興セシコトニ意ナ用ヰタルハ前年ニ異ナラスト雖進取ノ氣象公明率直ナル態度等ノ進歩遇々トシテ僅ニ自治共同ノ風學友切磋ノ道ニ就キテ稍々觀ルヘキモノアルヲ覺ユ而シテ女子生徒ニ在リテハ質素堅實綿密勤勉親切等ノ風幾分進歩シタルカ如クニシテ殊ニ女子ノ特長ヲ發揮スヘキ教科ニ對シテハ力ナ用ヰシメタルコト前年ニ同シ  
又先帝ノ諒闇中ハ諸事謹慎チ旨トシ娛樂ニ亘ルヲ避ケ生徒ノ諸會合ニ於テモ茶菓ヲ供スルナ廢シ隨テ運動會ヲモ催スコトナカリシカ本學年秋季ニ於テ初テ之ヲ開催シタルモ尙總テノ裝飾的設備遊戲的運動ハ之ヲ避ケ專ラ體育ニ適スルモノヲ撰ヒ一ハ以テ生徒ノ元氣ヲ鼓舞シ一ハ以テ平素訓育ノ狀況ヲ表明シ得ルモノヲ取りタリ

生徒學業ノ進否 本年度ノ卒業生モ第一部生ハ初メ豫備科ヲ修了セシ者ノ入學シタルモノナルヲ以テ學力劣等ナラス又不同ノ者少ナカリシカ第一部女子第一學年生ハ豫備科ヲ廢セラレタルノ後初メ入學セルモノニシテ學力不同ノ差稍々大ナリシハ止ムヲ得サル所ナリ而シテ一般生徒ノ學力ヲ觀ルニ極シテ進歩セルカ如シ今前年及本年ノ得點ヲ舉ケレバ次ノ如クニテ何レモ本年ノ分高點ヲ示スハ喜フヘキナリ

	大正元年度		大正二年度	
	男	女	男	女
本科第一部	80	79	81	81
本科第二部	78	74	79	77

生徒修學旅行ノ狀況 本年度ニ於テハ生徒旅行費ハ全額廢セラレタルモ本校ハ尙其ノ必要ヲ認ムルヲ以テ生徒及指導職員何レモ自費ヲ以テ修學旅行ヲ爲セリ其出發前例ノ如ク觀察研究ノ細目ニ依リ指導ヲ爲シ歸校後其ノ成績ヲ報告セシメタリ今旅行ノ種類日數等ヲ舉ケレバ次ノ如シ

	人員	旅行地	日數	修學旅行	
				第二學年	第三學年
	女 36	石川縣富山縣	3		
	女 35	京阪地方	5		
	男 30	石川縣富山縣	4		

第四學年	男 55	東京地方	10			
全學年	317	富山共進會	1			
參觀旅行	人員	旅行地	日數			
第四學年	男 18	敦賀郡三方郡	4			
第四學年	男 18	大野郡吉田郡	4			
第四學年	女 26	坂井郡	4			
第二部	女 23	南條郡今立郡	4			
第二部	男 15	足羽郡丹生郡	4			
第二部	男 14	足羽郡大野郡	4			
講習科第二學年	男 27	吉田郡坂井郡	4			
白山旅行	第三學年	男 58	石川縣龍美郡白山			
水泳旅行	本科第一部第 一二四學年第 二部及講習科	男 144	坂井郡米ヶ脇			
兵式旅行	各學年	男 170	足羽郡今立郡丹生郡			
	第二學年	男 66	鯖江步兵第三十六聯隊			
其他遠足旅行	トシテ男子生徒ヲ四回女子生徒ヲ二回近郊又 ハ數里ノ地ニ赴カシメタリ					
入學者父母ノ職業別	本科第一部及第二部入學者ノ父兄ノ職業ヲ掲	クレハ次ノ如シ				
	農業	工業	商業	庶業	計	
本科第 一部	男 27 女 10	男 2 女 1	男 3 女 4	男 8 女 17	男 40 女 32	計 72
本科第 二部	男 16 女 7	男 2 女 1	男 2 女 15	男 16 女 23	男 31 女 33	計 58
總 計	男 43 女 17	男 2 女 3	男 3 女 6	男 23 女 33	男 71 女 59	計 130

卒業者就職ノ狀況 本年度ノ卒業者中本科第一部女子ノ中ニ奈良女子高等師範學校ニ入學シタル者一人アリ其ノ他ハ皆縣内小學校教員ニ就職セリ

附屬小學校ニ關スル狀況 本年度ニ於テハ前年度ノ事業ヲ繼續シ更ニ多少ノ改正ヲ爲シタルモノアリ其ノ梗概ヲ舉クレハ次ノ如シ

教授 國語讀方ニ就テハ自學獎勵ノ爲尋常第五學年以上ノ兒童ニ豫習復習帳及國漢文辭典ヲ使用セシムルコトハ前學年度ニ異ナルコトナシト雖確實ナル豫習復習ナ爲サシメンニハ完全ナル辭書ヲ持タシムルノ要アルヲ以テ高等科ノ兒童ニシテ家庭ノ事情ノ許スモノニ對シテハ金澤博士著辭林ヲ購入セシメタルニ十餘人ハ之ヲ所持スルニ至リタリ

綴方ニ就テハ前學年縣下聯合教授法研究會ニ於テ發表シタル當校研究ニ基ケル教授綴方目ヲ編制シ以テ第一學期ヨリ之ヲ實施シタリ其ノ細目ノ制定ニ就テ注意セル諸點ハ時間ヲ特設シテ教授スル綴方ハ常に首尾完結セル一文ヲ取扱フコト綴方ノ基礎練習ヲ目的トスル視寫、暗寫、聽寫、填充、繪畫、正誤等ノ練習ハ之ヲ總テ讀力教授ニ讓ルコト體テ此

ノ意義ヨリ來ル履リ方教授ハ尋常第三學年高等科迄總テ毎週二時間トシ尋常第三、四學年ニ於テハ讀方ノ教授時數ヲ從來ヨリモ一時間ヲ增加セルコトナリ

理科ニ就テハ前學年迄ハ兒童ニ筆記帳及文部省著理科書ヲ併用セシメタリシカ實驗觀察ニ重キヲ置キ發見的方法ヲ用ヒントスルモ理科書ヲ使用セシムルトキハ兒童ハ實物實驗ニ依リ發見スヘキ事項ヲ挙畫文章ニ依リ既ニ豫知シ兒童ノ理科研究指導上困難ヲ感スルコト往々アリ加フルニ理科書以外ノ地方的教材ヲ附加スル場合或ハ書物以外ノ實物實驗等ヲ寫生記述セシムル場合少カラサレハ本學年ヨリ理科書ノ使用ヲ廢シ全部筆記帳ノミヲ用フルコトトセリ此ノ方法ハ教授上著シク困難ヲ感セス教育上効果多キコトヲ認メタリ體操ニ就テハ本年度ニ於テ施設セシモノ少ナカラス即チ簡易助木三間ヲ急設シ跳躍運動ニ於テモ幅跳高跳何レ實際ノ障害物ヲ用フルニアラサレハ其ノ真價ヲ認メ難キヲ以テ校庭ニ墜落生垣跳越臺ヲ新設シ懸垂運動モ兩多キ北陸ノ地ニハ屋内ニ鉄棒ヲ設ケルノ必要ヲ認め兒童控所ニ之ヲ設ケタリ又課外運動ニ於テハ校庭ニ相撲場ヲ設ケ以テ相撲ヲ獎勵セリ。農業科ニ就テノ施設ハ前學年ニ異ナラズ本學年ニ於テ收穫シタル米ニ斗五升價格五圓拾七錢五厘、稻五百四十匁、價格壹圓九拾五錢、蔬菜價格九圓參拾八錢四厘ナリ、學校園ハ陰樹多ク肥土ニ欠乏シ植物ノ栽培ニ適セサル、  
チ以テ課外ニ農業科兒童ヲシテ容土整形等ノ作業ヲ爲サシメ園地ヲ花壇、教材園、實驗地ノ三ツニ區割シ國語、理科、地理、圖畫等ノ教材ニ必要ナル植物百七十三種花卉數十種ヲ選擇栽植セリ

訓練 規律ヲ守ルコト、元氣ヲ鼓舞スルコトヲ以テ前年來ノ方針トナシ反覆訓示シ以テ之カ徹底ヲ計レリ又姿勢ヲ正シクスルコト、言語ヲ明確ニスルコト、氣品ヲ高尚ナラシムルコトニ勉メ尙第一學期間ハ諒闇中ニアリシヲ以テ特ニ謹慎セシムルコトニ注意セリ

教生指導 教生ハ一學年間ニ數回交代スルヲ以テ其ノ都度新ナル指導ヲ要スルノミナラス之カ練習ニ充ツヘキ學級數ハ比較的多カラサルヲ以テ自然練習不足ノ感アルハ從來ノ如クニシテ亦止ムヲ得サル所ナリ。

地方トノ連絡：主事及訓導ハ郡教育會又ハ教員會ノ招聘ニ應シテ講演又ハ實地授業等ヲ爲シ又十二月十二日十三日ノ兩日間縣下聯合教授法研究會第四回ヲ當附屬校ニ開キ體操科ニ就テ研究セリ又福井市教育界トノ連絡ヲ圖ル爲每月學年研究會トテ同一學年ノ擔任教員市内ノ小學校ニ會合シテ當該學年ノ教授訓練ニ關スル事項ヲ討議シ及教科研究會トテ各教科ノ主任教員附屬小學校ニ毎月會合シテ教材教授法ニ關スル事項ヲ研究シ又主事及首席訓導ハ隔月一回市内小學校長ト會合シ教育上ノ打合ヲ爲セルコト前年ニ同シ尙一月三十日三十一日ノ兩日間丹生郡小學校分教場主任者等、二月十日足羽郡長郡書記（課長）郡視學及村長十三日二月十八日市内小學校長全部三月十九日吉田郡小學校長ノ頭脳執事モ當校ニ參觀セリ

其ノ他兒童室ノ設備學校家庭通信雜誌ノ刊行學用品共同購買等特別ノ施設ハ前年來實行シタル所ト異ナラズ

代用附屬小學校ニ關スル狀況 明治四十四年度ヨリ吉田郡圓山西村立道明尋常小學校（福井市接續地ニ在リ）ヲ代用附屬小學校ト爲シテ之ヲ實施シ大正二年度ニ於テハ縣費四百六拾圓ヲ同校ニ補助セリ而シテ諸般設備ハ略整頓セリ

教授ニ關シテハ教授一般方針、各科教授方針、各科教授實例、教授細目、教授週案等ヲ定メ課外教授トシテ學藝會、學校新聞等ヲ利用シ其ノ他校外教授、花園、兒童學用品購買規程等ヲ設ケアリ又教授研究トシテ教授法研究會校務研究等ヲ行ヘリ

訓練ニ關シテハ訓話、儀式、會合、敬禮法、兒童忌引及弔慰、學級日誌、兒童取扱規程、兒童作業、兒童衛生等ニ關スル規程ヲ定メ實行セルコト從來ノ如シ  
教生ノ指導ニ關シテハ教生ノ學級分擔ハ主事之ヲ定メ教授訓練等ハ擔任訓導之ヲ指導ス即チ第一週ニ教育ノ方針、狀況ヲ指示シ全教科ニ亘リテ模範教授ヲ爲シ第二週以後各教生ニ實地授業練習ヲ爲サシム教生授業中ハ訓導之ヲ參觀シ批評ヲ爲ス、事務ニ關シテハ學級事務、庶務及學級特別研究等ヲ爲サシメ毎月一回研究錄ヲ提出セシムル等總テ前年ニ異ナラズ而シテ本年度中實習セル教生並授業時數等ヲ掲クレハ次ノ如シ

	生徒數	實習時數	平均實習時數
本科第一部 男	12	707	59
本科第一部 女	8	356	45
本科第二部 男	7	442	63
本科第二部 女	6	320,5	53
講 習 科	9	39,5	4
計	42	1,865	44

尙教生特別練習ヲ行ヒタルコト讀方三回、書方一回、算術二回、地理一回、理科二回ニシテ教生ノ附近小學校ヲ參觀シタルコト五回ニ及ベリ

講習科ニ關スル狀況 寻常小學校正教員養成ノ爲メニ設ケル講習科ハ本年度初ニ於テ入學志願者六十一人ノ内二十五人ノ入學ヲ許シタリ而シテ第二學年ヲ修了シタル者二十七人ナリ又小學科本科正教員學力補習講習科ハ十一月三日ヨリ四週間ヲ以テ第七回ヲ開催セリ其ノ學科ハ教育心理國語地  
理歷史數學化博物體操經濟ニシテ外ニ教授法ニ就テ打合ヲ爲シタリ而シテ今回ノ講習人員ハ三十八人ナリ

以上ノ文部省開催ノ國語講習會及音樂講習會ニ教員各一人ヲ出席セシメ又各郡ニ於ケル講習會其ノ他ニ教員ヲ出席講習セシメタルコト八十四回ニ上レリ即チ體操講習會ヘ十一回、國語地理歷史理科教授法研究會ヘ三回、教員會ヘ十三回、教育會ヘ二十四回、青年會ヘ二十七回、其ノ他ヘ十回ナリ又縣下中等教育諸學校組合學科教授法研究會、農林學校ニ於ケル博物科教授法研究會ヘモ教員ヲ出席セシメ文部視學委員龜高治平氏ノ視察ニ際シテハ理化擔任教員ナシテ隨行各學校ノ授業ヲ參觀セシメリ

# 中学校

學校ノ設備 中學校へ現在縣立四校私立一校ニシテ前年ニ比シ増減無シ校舍ヘ福井中學校ニ於ケル明治十八年ノ建築ニ成レルノ一棟ハ構造舊式ニシテ採光不充分教室狹隘ナルヲ以テ改造ノ要アルモ未タ其ノ機運ニ達セス且ツ武術道場ハ特設ノモノナク屋内體操場ノ一隅ヲ使用シテ多少不便ナリシカ殊ニ大正三年度ヨリハ武術ヲ正課トスルコトナリシヲ以テ不便更ニ大ナルモノアラントス其ノ他各校トモ附屬建物ノ新築小破修繕等ヲ爲シダルモノアリ又圖書器櫃標本類ハ充分ノ設備ナキモ逐年多少購入補充スルヲ以テ教授管理詞ツナカラ大ナル支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許状ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ總テ七十七人ニシテ其ノ教員免許状ヲ受得シタル事由ヲ括クレハ左ノ如シ

	縣立		私立北 陸中學 校		合計
	福井中學校	大野中學校	武生中學校	小濱中學校	
東京帝國大學文科大學卒業	八 1	八 1	八 1	八 2	八 6
東京帝國大學理科大學簡易講習科卒業	—	—	一 1	—	一 1
東京高等師範學校本科卒業	二 2	二 2	—	一 1	五 5
廣島高等師範學校本科卒業	—	—	—	一 1	一 1
東京高等師範學校專修科卒業	一 1	—	—	—	一 1
第一臨時教員養成所卒業	一 1	—	—	—	一 1
第二臨時教員養成所卒業	—	—	一 1	一 1	二 2
第三臨時教員養成所卒業	—	—	一 1	一 1	二 2
東京外國語學校卒業	一 1	二 2	—	—	三 3
東京美術學校卒業	一 1	—	一 1	一 1	四 4
國學院大學國語漢文科卒業	二 2	—	—	—	二 2
早稻田大學卒業	一 1	一 1	三 3	—	五 5
日本大學卒業	一 1	—	—	—	一 1
日本體育會體操學校卒業	一 1	—	一 1	—	三 3
第二高等學校豫科卒業	—	—	—	一 1	一 1
京都高等工藝學校卒業	—	—	一 1	—	一 1
東洋大學卒業	—	—	—	一 1	一 1
慶應義塾大學卒業	—	—	—	一 1	一 1
青山學院卒業	—	—	—	一 1	一 1
陸軍教導團步兵科卒業	—	—	—	一 1	二 2
其他試驗檢定	一 13	一 4	一 5	一 3	二 29
其餘無試驗檢定	—	—	—	—	二 2
總計	二 25	一 11	一 16	一 13	一 75

## 生徒訓育ノ狀況

福井中學校 各學級ニ擔任一人ヲ置キ當該學級生徒ノ學業操行及身體等ニ就キテ常ニ細密ノ注意ト適當ノ指導ヲ怠ラサラシメ其ノ方法トシテハ學校ニ於テ生徒ニ接スル外便宜其ノ父兄ヲ學校ニ召喚シ或ハ自ラ家庭ヲ訪問シテ家庭ノ狀況及本人ノ性行習癖交友ノ關係等ヲ知悉スルニ勉メ又生徒ノ出身學區毎ニ數名ノ校外監督ヲ置キ生徒ニ對シテ訓話ヲ爲シ或ハ共ニ遠足運動ヲ爲シ以テ師弟間ノ情誼ヲ厚クセシコトヲ圖リ又第五學年生ヲ以テ風紀生トシ以テ自治ノ風ヲ養ヒ併テ校内ニ於ケル生徒ノ風紀改善ニ力ヲ盡サシメ生徒控所ニハ古今ノ格言ヲ掲示シ智徳ノ修養ニ資シ勤勞ヲ重シ清潔ヲ愛スル習慣ヲ養ハシカ爲ニ日ナ定メ生徒ヲシテ教室ノ掃除又ハ校域内ノ除草ヲ爲サシム

大野中學校 各學級ニ學級主任ヲ置キ學級生徒ノ指導監督ヲ掌ラシメ別ニ校内ニ在リテハ職員當番ヲ定メ生徒全般ノ規律風紀ノ取締ニ任シ生徒ノ宿所ハ職員ノ實地検分ヲ經タル後之ヲ許可シ平素主任教諭ヲシテ懇々家庭及宿所ヲ訪問シ生徒ノ行狀勉學ノ狀ヲ觀察指導セシム父兄トノ連絡ニ就テハ本校ト勝山地方(學校ヲ距ル三里)トノ二箇所ニ父兄會ヲ開キ且ツ必要ニ應シ父兄ノ來校ヲ求メ又毎學期生徒ノ操作學業成績ノ通知ヲシ一方各出身小學校長ニ之ヲ内報シ校外ニ在リテ適當ナル注意ヲ促シ休暇中生徒ノ行狀等ニ就キ必要ヲ認メタルモノハ之ヲ本校ニ通知スルコトヲ依嘱シアリ又生徒ノ勤勞ニ關シテハ常に家庭内ニ於テハ勉メテ家事ニ服シ校内ニ在リテモ教室ノ灑掃植栽園除草等ヲ爲サシメ又學資ノ節約ヲ圖ルコトニ注意シ服装等質素ヲ旨トセシム

武生中學校 每朝職員生徒一堂ニ會シ朝禮呼歎運動柔軟體操ヲ行ヒ服装檢查後授業ス又毎週一回全生徒ヲ集メ實踐道德ノ要領名士ノ史傳事績ヲ訓話シ其ノ他有益ナル圖書ノ閲讀武道ノ獎勵ヲ圖リ教員中ヨリ學級主任ヲ選任シ或ハ生徒監ヲ定メ風紀ノ振肅ニ勉メ更ニ上級生ヨリ風紀生ヲ選ヒ生徒監ヲ輔ケシメ或ハ教室ニ於テ教員監督ノ下ニ晝飯ヲ喫セシメ登校時ヨリ放課時迄校外ニ出ツルヲ禁シ又自宅以外ノ外泊生ノ宿所ハ時々之ヲ調査シ選擇ニ注意セシメ尚生徒ノ通學區域ヲ八學友區ニ分シ各區監督ヲ置キ其區上級生徒中ヨリ學友區係數名ヲ定メ生徒相互間ノ親和ヲ圖リ年一回以上每區父兄會ヲ開キ家庭トノ連絡ヲ取ル等概年前年ノ如シ

小濱中學校 各學級ニ主任一人ヲ置キ指導監督セシメ又三人ノ生徒監ヲシテ生徒ノ規律風紀ヲ取締ルコトトシ學級主任ハ生徒ノ宿所選擇ニ留意シ生徒日常ノ生活勉學ノ情況ヲ調査シ生徒ノ出席ニ關シテハ督勵シタル結果其ノ歩合良好ナリキ又遊惰妄逸ヲ戒メ困苦ノ習慣ヲ養ヒ教室ノ整頓灑掃、運動會場、水泳場ノ設備、學校園ノ手入等機會アル毎ニ生徒ヲシテ之ヲ爲サシメ其ノ他學資ノ節約ヲ行ヒ休暇ヲ利用セシムルコトニ勉メタリ

孔隨中學校 倫修身教授以外ニ生徒全部ヲ講義ニ集メ訓育上

ノ講話ヲ爲シ又個人調査簿ヲ作製シ生徒ノ家庭状態、學資ノ出所、性癖、嗜好、學業成績、賞罰、宿所等ヲ明細記入シ以テ訓育並教授上ノ参考トナシ又生徒監學級監督ヲ設ケテ常ニ之ヲ監督シ時々生徒ノ宿所ヲモ巡視スルコトアリ又夏季休暇中ニハ毎日約二時間ノ復習時間ニ相當スル宿題ヲ課シテ安佚ノ風ニ染マサラシムルコトニ勉メリ

生徒學業ノ進否 縣下中學校生徒ヲ通シテ其ノ平均點ハ大正元年度七十一點大正二年度七十二點ニシテ即チ本年ハ前年ニ比シ平均點ニ於テ一點ヲ増シ又落第者ノ歩合ニ於テモ大正元年度ヨリも大正二年度ニ在リテハ遙ニ低位ニ在リ單ニ是等ニ由リテ其ノ學業ノ進否ヲ推ス能ハサルモ亦以テ多少進歩シタルモノト觀ル可キナリ今各校ニ於ケル兩年ノ成績ヲ擧クレハ次ノ如シ

	大正元年度			大正二年度		
	生徒 總數	落第 者	落第 步合	生徒 總數	落第 者	落第 步合
福井中學校	479	59	1.23	66	583	41
大野中學校	255	17	.70	74	274	19
武生中學校	308	62	2.01	71	358	21
小濱中學校	211	25	1.18	74	243	12
北陸中學校	217	32	1.47	69	303	35
計	1,470	195	1.33	71	1,760	128

生徒修學旅行ノ狀況 縣立四中學校ハ經費ノ都合ニ依リ修學旅行ヲ行ハス私立北陸中學校ハ五月十一日第二學年以上ノ生徒二百十四名ヲ率ヒ福井驛ヨリ汽車ニ乘シテ杉津驛ニ到リテ下車シ路ヲ海岸ニ取リ步行シテ敦賀町ニ入り當時碇泊中ノ帝國軍艦周防ノ艦内ナー覽シ常宮神社ニ參拜シテ敦賀町ニ歸泊シ翌日官幣中社金崎宮官幣大社氣比神宮ヲ拜シ汽車ニ乘シテ福井ニ歸著セリ又十月二十七日第二學年以上ノ生徒二百六名ヲ率ヒ坂井郡ニ到リ三里濱ニ於テ發火演習ヲ行ヒ三國町ニ著泊シ翌二十八日更ニ汽車ニテ來著セル第一學年九十三名ヲ合セ陣ヶ岡方面ニ於テ演習ノ後金津驛ヨリ汽車ニ乗シ福井ニ歸著セリ

入學志願者ニ關スル狀況 入學志願者ハ各中學校トモ其ノ募集人員ヲ超過セサルモノナク殊ニ福井、武生等ノ煙礮密交通便利ノ地ニ所在ノ學校ニ在リテハ入學志願者ノ數募集人員ノ數倍ニ上ルモノアリ

入學者父兄ノ職業 入學者ハ總テ五百九十二人ニシテ其ノ父兄ノ職業ハ農業二百五十六人、工業十七人、商業七十八人、庶業二百二十四人、無職十七ナリ今之ヲ細別スレハ左ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	無職	計
福井中學校	× 1 57	7	27	× 1 69	—	× 2 160
	1	1	2	1	1	6
	—	—	—	2	—	2
	1	—	1	1	1	4
	1	—	—	1	—	2
計	61	8	30	75	2	176

大野中學校	第一學年	49	5	6	23	—	83
	第二學年	—	1	—	1	—	2
	第三學年	—	—	1	—	—	1
	第四學年	1	—	—	—	—	1
	計	50	6	7	24	—	87
武生中學校	第一學年	× 1 33	—	15	× 1 24	× 1 9	87
	第三學年	2	—	—	3	—	6
	第四學年	—	—	—	—	—	1
	第五學年	1	—	—	—	—	1
	計	42	—	15	29	12	98
小濱中學校	第一學年	45	2	14	27	3	91
	第二學年	—	—	—	1	—	1
	第四學年	1	—	—	—	—	1
	計	46	2	14	28	3	93
	第一學年	46	1	10	30	—	87
第二學年	× 1 3	—	1	5	—	9	
第三學年	× 1 3	—	—	15	—	18	
第四學年	× 1 1	—	—	2	—	× 3	
第五學年	1	—	1	3	—	4	
計	57	1	12	68	—	138	
總計	256	17	78	224	17	593	

本表△ハ朝鮮人 ×印ハ臨時入學ニ係ルモノナリ

補習科ニ關スル狀況 初メ福井中學校ハ二十人、大野中學校ハ五人、武生中學校ハ十三人、小濱中學校ハ八人ノ補習科生アリシカ大野中學校ハ五月末他ハ八月中閉鎖シタリ

### 福井高等女學校

學校ノ設備 校地校舍等從前ノ如クナルモ校具ハ圖書器械標本等ハ漸次購入シ教授管理支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ男八人、女六人ニシテ其ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由左ノ如シ

東京高等師範學校卒業	2
廣島高等師範學校卒業	1
東京美術學校卒業	1
日本體育會體操學校卒業	1
試驗檢定	2
東京高等商業學校商業教員養成所卒業 兼任1	
以上男子八人、內專任七人、兼任一人、	
東京女子高等師範學校卒業	3
東高裁縫女學校高等師範科卒業	1
京都府立第一高等女學校專攻科卒業	1
私立津田英語然卒業	1
以上女子六人專任	

生徒訓育ノ狀況 教育勅語並戊申詔書ノ御趣意ヲ奉體シ智德ヲ啓發增進シ、誠實ニシテ淳良ナル德性ヲ涵養シ以テ健全ナル資質ヲ備ヘシメンコトヲ期シ從來ノ施設ヲ繼續シ居リ

生徒學業ノ進否 生徒ノ學業進歩ニ就テハ年來注意スル所ニシテ一ニ教師オ能否ニ關スル多大ナルニ由リ勉メテ優良ナ

ル教師ヲ聘用スルト教授法ノ研究教材ノ改良等ニ留意スル  
専ナカラス隨テ生徒ノ學力モ年々逐々進歩セリ即チ前年全  
生徒ノ平均點ハ本科七點八五、實科七點六〇ナリシニ本年全生徒ノ平均點ハ本科七點九五、實科七點七一ナリ

入學者父兄ノ職業別 次ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	其他	計
本科	31	9	26	21	5	92
	—	—	1	2	1	4
	計	31	9	27	23	96
實科	10	4	10	15	—	39
	1	—	1	1	1	4
	計	11	4	11	16	43
合計	42	13	38	39	7	139
本科補習科	1	—	—	1	1	3
技術專修科補習科	3	—	1	2	1	7

補習科ニ關スル現状 本年ニ於ケル本科補習科生ハ三人技藝專修科ノ補習科生ハ七人アリシカ本科補習科生中一人ハ半途休學シ他ノ二人ハ三月ニ至リ修了シ尋テ其ノ一人ハ奈良女子高等師範學校ニ一人ハ私立大成學館ニ入學セリ又技藝專修科ノ補習科生中四人ハ中途退學シ他ノ三人ハ七月中修了シ尋テ試験検定ニ依リ何レモ小學校專修科正教員ノ免許狀ヲ受得セリ

### 武生町立實科高等女學校

學校ノ設備 本校ハ本年度四月ノ開校ニ係リ其ノ校舍ハ從前ノ武生町立女子實業學校ヲ用伊之ニ幾分ノ増築ヲ爲シタルモノニシテ設備略乎整頓シ教授上管理上殆ト支障ナシ有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 次ノ如シ

東京高等師範學校專修科卒業	専任 男 1
廣島高等師範學校本科卒業	専任 男 1
東京帝國大學文科大學卒業	兼任 男 1
廣島高等師範學校本科卒業	兼任 男 1
奈良女子高等師範學校本科卒業	専任 女 1

生徒訓育ノ現状 教育勅語及戊申詔書ノ御趣旨ニ基キ教訓ヲ守リ眞淑ノ美德ヲ涵養シ藝術ヲ練磨シ勤勞ニ堪エ實踐躬行スルノ方針ヲ以テ訓育ヲ施シ居レリ

生徒學業ノ進否 學科及術科トモ漸次進歩スルノ狀ナリ

入學者父兄ノ職業別 入學者ハ總て百八十七人ニシテ其ノ父兄ノ職業別ヲ掲クレバ次ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	無職	計
第一學年	34	2	18	14	1	69
第二學年	21	—	16	13	—	50
第三學年	16	7	11	15	1	50
第四學年	9	1	5	3	—	18
總計	90	10	50	37	2	187

生徒實習及修學旅行 家事裁縫及作法等ハ教授時間外ニ於テ時々實地復習ヲ爲シ修學旅行トシテハ春季ニ一回敦賀町ニ赴き遠足運動トシテハ附近ノ郊外ニ両三回施行セシニ止マレリ

### 實業學校

#### 福井農林學校

學校ノ設備 校地校舍トモ從來ノ如クニシテ生徒ノ增加ニ依リ生徒控所及寄宿舎等増築ノ必要アルモ未タ施工スルニ至ラス又圖書器械機械本類ハ漸次購入シシツアルモ尙設備ヲ要スルモノアリ

教員ノ資格別有資格 教員ハ専任十一人、兼任一人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

學士ト稱スルコトヲ得ル者 専任三人、兼任一人

文部大臣ノ指定シタル者 専任六人

文部大臣ノ認可シタル者 専任二人

生徒訓育ニ關スル現状 訓育ノ方法トシテハ懇切嚴格ニ指導スルノ方針ヲ取り教師ヲシテ實踐躬行身ヲ以テ生徒ヲ率フルノ覺悟ヲ持セシムルト共ニ生徒ヲシテ其ノ本分ヲ守リ貪欲習慣ヲ養成セシメシコトニ勉メ修身科トシテハ教科書ノ外古聖賢ノ事績ナ説キ作法要項ヲ購シ又生徒必携簿ニハ開卷先ヶ教育勅語戊申詔書ヲ掲ケ禮儀作法等ノ事ヲ載セ常ニ暗誦股臂スルコトニ注意セシメ又學級主任ヲ定メ生徒訓育ノ任ニ當ラシメ且ツ校外監督ヲ命シ生徒ノ家庭及宿所ヲ訪ヒ通學生ノ監督ヲ爲サシム又級長副級長舍長週番炊事係等ヲ設ケ生徒中ヨリ之ヲ命シ自治ノ精神ヲ養成セシム又補助機關トシテ農友會級會ヲ設ケ及寄宿舎共同販賣部ヲ設置シ以テ共同組合ノ觀念ヲ養成セシム

生徒學業ノ進否 本學年ニ於テ原級ニ止マルモノ第一年級三人、第二年級七八人、第四年級二人、計十二人ニシテ之ヲ前年ニ比スレハ二人ヲ減シ尚生徒數モ前年度ヨリハ增加シ學業概シテ進歩ノ傾向アリ

生徒ノ實習及修學旅行ノ現状

實習 本校教授要目ニ準據シ成ルヘク其ノ學習セシ學理ヲ實地ニ研究練習セシメ以テ學科ト實習トノ連絡ヲ圖リ應用力ヲ養成シ且ツ勤勞ノ重要ナルコトヲ自覺セシムルニ勉ム而シテ各學年其ノ科目ヲ異ニスルモ毎週水土ノ二曜日ヲ除キ學科終了後一時間半乃至二時間ノ實習ヲ課シ職員率先生徒ヲ指導シ生徒モ亦熱心ニ從事スルノ現状ナリ

修學旅行 第四學年第二部(林業)生ハ五月三十一日ヨリ四日間足羽郡東郷村ノ縣苗圃ヘ旅行セリ

六月二十日全校生徒ヲ二組ニ別チ其ノ一組ハ南條郡南袖山村ヘ一組ハ吉田郡志比谷村志比(永平寺)ヘ旅行セリ

又第四學年第二部生ハ六月二十一日ヨリ四日間第三學年第二部生ハ六月二十四日ヨリ五日間吉田郡志比谷村志比永平寺(山林經營地)ヘ旅行セリ

第二學年及第三學年ノ生徒ハ九月二十五日ヨリ三日間富山市ニ於ケル關西府縣聯合共進會ヲ中心トシテ修學旅行ヲ爲

シ第二學年生ハ金澤市兼六公園、石川縣農學校、石川種馬所、富山縣農事試驗場、富山藥學校、第三學年生ハ金澤市兼六公園、魚津水族館、上田蠶絲專門學校、長野縣蠶業學校、長野市善光寺等ヲモ見學シ歸校セリ

第一學年生ハ九月二十六日ヨリ二日間金澤市及富山共進會ヲ巡覽セリ

第四學年生全部ハ十月十七日ヨリ八日間富山共進會ヲ初メ長野善光寺、上田蠶絲專門學校、東京農科大學、小石川植物園、林業試驗場、西ヶ原農事試驗場、靈藥講習所、興津園藝試驗場、愛知縣農林學校、名古屋市及岐阜名和昆蟲研究所等ヲ巡見セリ又二月十九日ヨリ三日間坂井郡蘆原及吉崎方面へ發火演習ノ爲赴キタリ

要スルニ本校修學旅行ノ目的ハ農林業ニ關スル教育研究獎勵等ノ各機關及實地ノ狀態ニ就き調査見學ヲ主トシ傍ラ名所古跡ヲ視察シテ地理歴史上ノ參者ト併セテ常識漁養ニ資スルニアルヲ以テ其ノ効果著シキモノアリ

學校ト實業界トノ關係 縣下各地ニ於テ開催スル農產品評會農談會等ニハ授業ニ差支ナキ限りハ勉メテ職員ヲ出張セシメテ審査ノ任ニ當リ又ハ農事ノ講話ヲ爲サシメ或ハ果樹園植林等ノ依頼ニ應シ宮蟲病害等ノ驅除ヲ指導シ或ハ牛馬耕ノ傳習農具標本等ノ貸與作物ノ種苗幼畜種卵雛雞等ノ分與ヲ行ヒ又農業ノ質問ニ對シ應答ヲ爲シ又各部公私團體ノ農事講習會ニ講師ヲ派遣スル等一般農家ノ利益ヲ計ルヲ以テ農業界ニ於テモ農事教育ノ必要ヲ感スルニ至レリ

## 小濱水產學校

學校ノ設備 十二月中不慮ノ火災ニ罹リ寄宿舎ヲ焼失シタルニ由リ直ニ假寄宿舎ヲ設ケ之ヲ收容セシモ應急ノ設備ナルヲ以テ不便少ナカラサルハ遺憾トスル所ナリ但シ其ノ他ハ前年度ト異ナル所ナシ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任五人、兼任二人ニシテ資格別次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任三人

文部大臣ノ認可シタル者 專任三人、兼任二人

生徒訓育ノ狀況 教育勅語戊申詔書ノ御趣旨ヲ服膺シ智德ノ修養ヲ懈ラス社會ノ進歩ニ伴ハシコトヲ期シ常に實踐躬行以テ生徒訓育指導ノ任ニ當リ學校長ハ祝祭日其ノ他ノ式日ニ於テ訓話ヲ爲シ又教員生徒チ一堂ニ集メ教授訓育衛生等ニ關スル注意事項ヲ講示シ又兼テ水產界ノ變遷進歩ノ狀況ヲ講話シ學級監督教師ヲシテ每學期一回以上通學生ノ住家及宿所ニ就キ其ノ狀況ヲ視察報告セシム寄宿舎ニ在リテハ舍監ハ父兄ニ代リ懇切叮嚀ニ舍生ヲ指導シ舍生相互間ハ信義ヲ重シ友愛ヲ旨トシ協同和樂ノ實ヲ學クルコトニ勉メリ

生徒學業ノ進否 學力不充分ナル生徒ニハ特ニ其ノ學科ニ就テ受持教師監督ノ下ニ放課後一週一回乃至二回復習ヲ行ハシメ學力ヲ補充スルノ側面ヲ設ケ之ヲ實行セリ其ノ方法ハ例セハ數學ニ於テ學力不充分ナルモノアリト認ムルトキハ之

ヲ集メ該學年ノ成績優秀ナル生徒ヲシテ教師ノ教授シタル事項ニ就キ反覆復習セシムルヲ以テ漸次ニ學業ノ進歩ヲ見ルハ勿論之カ爲メ優秀ナル生徒ハ益好成績ヲ學クルニ至ル此ノ方法ニ依リ落第者ヲ減スルヲ得ルコト顯著ナリ即チ本學年ニ於テ第二學年及第三學年ニ否認セシ者各一人アリシモ學力不足ナル故ニアラスシテ病氣缺席ノ爲ナリ

生徒實習及修學旅行ノ狀況

實習 漁務科ハ若狭海ニ於テ運用航海ニ關スル練習ヲ行ヒ又若丹近海ニ於テ各種釣及網漁業ヲ實習セシメタルコト前年度ト大差ナキモ本年度ニ於テハ當業者十數名ヲ交代ニ本校練習船ニ便乗セシメ主トシテ鰐網銅漁業ヲ獎勵セシ結果新タニ附近四個區ニ於テ此ノ漁業ヲ創ムルニ至レリ而シテ夏期休暇ヲ利用シ實習船ヲ隱岐國迄廻航セシメ沿海至ル所ノ漁村ニ寄港シ同漁村ニ行ハル漁業及漁具等ニ就キ調査ヲ爲サシメタリ製造及養殖實習ノ狀況ハ前年度ト大同小異ナルヲ以テ略ス

修學旅行 製造養殖科生ハ七月二十日ヨリ十二日間ヲ以テ滋賀愛知靜岡大阪ノ一府三縣ヘ實習調査トシテ修學旅行ヲ行ヘリ今其ノ梗概ヲ舉クレハ滋賀縣ニ於テハ鰐、鰐、鰐等ノ養殖方法ヲ調査シ靜岡縣ニ於テハ主トシテ鱈鰯製造實習ヲ爲シ且ツ燒津漁業組合ノ調査ヲ行ヒ愛知縣ニ於テハ鰐、鰐、鰐等ノ製造業及水產物ノ販路貿易上ノ狀況等ヲ調査シタリ

學校ト實業界トノ關係 漁業組合其ノ他實業團體ヨリ水產ニ關スル講話講習等ノ要求アルトキハ成ルヘク職員ヲ派シ實地指導ヲ爲スコトアリ且ツ縣下主要ノ漁村ニ於テ短期水產講習會ヲ開キ該地方適切ノ漁撈製造養殖業ニ就キ講習ヲ爲シ直接當業者ヲ説教シテ之カ實行ヲ講スルノ方針ヲ執リ教育ト實業トノ關係ヲ密接ナラシムルニ努メタリ

## 福井商業學校

學校ノ設備 校地校舍トモ前年ニ同シク圖書器械標本等ハ漸次購入セリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任六人兼任二人ニシテ何レモ文部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育ノ狀況 教員中ヨリ生徒監ヲ任命シ一般風紀ノ取締ヲ爲シ生徒ノ賞罰、缺席、遲刻、早退、略裝、遺忘品、無届等ニ關スル事項ヲ掌り學級主任ト相待テ生徒訓育ノ任ニ當ラシム又各組ニ學級主任トシテ教員一名ヲ置キ主トシテ其ノ學級生徒ノ訓練陶冶ノ任ニ當リ教室ノ秩序、整頓缺席缺課其ノ他ノ事項ヲ調査シ品行調査簿ニ記入シ以テ各自ノ勤怠ヲ明カニシ生徒ノ性行ヲ常ニ觀察シ一方父兄又ハ保證人ニ通告シ或ハ召喚シテ注意ス又本科第三學年生ヲシテ毎週三名ノ當番ヲ定メ校内ノ風紀ヲ視察セシム更ニ學校ト家庭トノ連絡方法トシテハ各級主任ヲ校外監督トナシ時々生徒ノ宿所ヲ訪問シ視察調査セシメ又父兄談話會ヲ年數回開キテ教授訓育上ノ注意ヲ爲シ父兄ノ意見ヲ聞ケ等互ニ懇談

シ又通告簿ヲ備へ月末及學期末ヲ以テ其ノ成績ヲ各父兄及保證人ニ通告シ又各生徒ニハ教育勅語戊申詔書及諸種ノ心得ヲ記載シタル小冊子ヲ常ニ携帶セシメ又校友會同級會等ノ設ケアリテ相互ノ親睦ヲ圖リ智識ノ交換ヲ爲シ兼テ身體ノ健全ヲ計ランコトニ努メ居レリ。

生徒學業ノ進否 生徒ノ學力ハ漸次進歩ノ跡ヲ示シ受験者百六十人中落第者ハ僅ニ四人ニシテ總生徒平均點ハ前年七十五點ナリシニ本年ハ七十六點ナルヲ見タリ  
生徒實習及修業旅行ノ狀況 實習ハ本科第三學年ニ商業實踐科ヲ課シ之ヲ内外國ノニツニ別チ其ノ外國實踐科ハ假設取引ノミニシテ內國實學科ハ模擬實踐を行フコト前年ニ異ナラス修業旅行トシテハ九月十八日十九日ノ二日間ヲ以テ本科生四十人ヲ率ヒ富山縣高岡市リ到リ尋テ富山市ニ於ケル關西府縣聯合共進會ヲ巡覽セシメ歸校セリ

學校ト實業界トノ關係 明治四十一年創立以來卒業生ヲ出スコト四回其ノ成績漸次良好ニ趨クト共ニ實業社會ノ信用モ亦漸々厚キヲ加ヘ前年既ニ本校卒業生ヲ採用シタル銀行會社ニシテ本年亦其ノ採用方ヲ申込ムモノ多ク然ルニ卒業生少クシテ之ヲ供給スル能ハサルヲ遺憾トスルノ狀況ナリ

### 敦賀町立商業學校

學校ノ設備 本校ハ明治三十四年七月町立敦賀商業補習學校ノ設立ニ胎始シ同三十九年五月乙種程度ノ商業學校ヲ開キ翌年甲種程度ニ進メ同四十二年ヲ以テ現校舎ヲ新築シ設備ヲ完成シ尋テ徵兵令並文官任用令ニ依リ中學校同等以上ノ學校ト認定セラレタルモノナリ現校地ハ敦賀灣ニ枕メル廣漠タル青松白砂ノ中に在リ風光ノ明媚ト空氣ノ新鮮トハ學校衛生上必適ノ土地タリ構内三千坪ヲ有シ校舎ハ木造平家建西洋式小屋組ニシテ建坪四百五十五坪アリ普通教室五室特別教室三室雨中體操場一室其ノ他商品器械室事務室應接室宿直室使丁室湯呑所廁納屋等何レモ完備シアリ教具校具ハ大正元年ヲ以テ設備ヲ了リ爾後必要ニ應シ補足修理スルコトト爲シアリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男八人兼任男二人ニシテ何モ文部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育ノ狀況 卒業後獨立シテ商業ヲ經營シ得ヘキ人材ヲ養成スルヲ以テ訓育ノ目的トシ科外ニハ柔道擊劍漕艇水泳等ヲ課シ體育ヲ進ムルト共ニ勇敢ノ氣象ヲ涵養シ監督規定ヲ設ケテ生徒ノ行爲ヲ監督シ時々家庭ヲ訪問シ生徒ノ家庭ニ於ケル起臥勤學ノ狀態家庭ノ事情等ヲ視察シ或は校友會ヲ設ケ自治ノ氣風ヲ養成シ以テ訓育ニ資セリ

生徒學業ノ進否 教科目ノ配當內容ニ就テハ常ニ注意シテ時勢ニ伴ハシコトヲ圖レリ而シテ生徒ノ學業ハ在校生徒ノ賢愚能否ニ關係スルモノナルヲ以テ一定ノ尺度ニ依リ測ルヘカラサルモ前年本科生六十七人中落第六人アリシモ本科生七十二人中落第六人ニシテ前年ニ比フルトキハ概シテ稍進歩シタルモノト認メラル

生徒實習及修業旅行ノ狀況 本校ニ於テハ本科第三學年生ニ

商業實踐科ヲ課スルノミナルモ生徒ハ概子商家ノ子弟ナルヲ以テ自家ノ營業ニ從事シ學理ト實際トニ就キ研究フルモノ多シ或ハ敦賀町ニ於ケル肥料取引ノ狀況賴母子講ニ關スル調査生產品ノ調査ヲ爲シムルコトアリ又休暇ヲ利用シテ行商ヲ試ムルモノアリ修業旅行ハ毎年一回之ヲ行フ即チ學年ニ因リ二日乃至一週間ノ日子ヲ以テ各地銀行會社工場其ノ他實業發展ノ狀況等ヲ視察シテ以テ見學ニ資セリ

學校ト實業界トノ關係 學校ニ於テハ常ニ經濟ノ變革ト實業ノ推移トニ注意シ或ハ修業旅行ニ依リ或ハ實業家訪問ニ依リ其ノ取引管理ノ狀態ヲ調査シ學校ト實業界トノ接近ニ努力ツアリ而シテ卒業者ノ如キハ何レモ實業家ノ信賴ヲ得隨テ世間往々ニシテ見ル所ノ就職難ヲ嘆スルモノナシ

### 坂井郡立女子實業學校

學校ノ設備 前年ニ異ナラス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男一人女四人兼任男二人ニシテ其ノ資格別左ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任男一人女三人兼任男二人  
文部大臣ノ認可シタル者 專任女一人

生徒訓育ノ狀況 女子ノ職業ニ須要ナル學術及技藝ヲ授ケ兼テ學德ヲ養成スル目的ノ下ニ質素ニシテ勤勞ヲ好ムノ習慣ヲ養フ事ニ心ナ致シ絶對止ムヲ得サルモノノ外ハ總テ生徒自働自治ノ方針ヲ取リツアリ

生徒學業ノ進否 裁縫刺繡造花編物等實科ニ屬スルモノハ殊ニ良好ナル成績ヲ顯ハシ養蠶ニ於テモ漸次趣味ヲ覺ユルニ至リ學科モ漸々良好ナル成績ヲ見ルカ如シ

生徒實習及修業旅行ノ狀況 生徒ハ體心實習ニ從事シ終業時後ト雖モ作業スル者多キ状況ナリ修業旅行トシテハ汽車ニ乘シテ福井ニ到リ是ヨリ吉田郡永平寺ニ徒步シタルコト一回ナリ

學校ト實業界トノ關係 未タ充分ナル連絡ヲ見ルニ得サルハ常ニ遺憾トル所ナリ

### 大野郡立實業女學校

學校ノ設備 本校舍寄宿舎、講堂、養蠶室、四棟ヲ有シ管理、上教授上啟テ支障ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男二人女四人兼任男二人ニシテ何レモ文部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育ノ狀況 教育勅語及戊申詔書ノ御趣意ニ基キ銳意其ノ實ヲ圖ケシコトヲ勉メ校訓ニ依リ生徒心得ヲ定メ毎月定期又ハ臨時ノ講堂訓話ニ依リ偶發ノ事項ヲ利用シ勤儉ト節義ノ德ヲ涵養シ時間ヲ正確ニシテ規律テ嚴シ勤勞ノ習慣ヲ養ハシテ除草掃除庭園ノ手入ヲ爲シメ常識ヲ養ハシカ爲メ婦女新聞及雑誌ヲ閲讀セシメ國內海外著大ナル事項ハ時々之ヲ説述スル等訓育ニ努メリ

生徒學業ノ進否 學科實科ノニツニ分チ教授ヲ爲シ裁縫科ニ在リテハ一齊教授ノ法ヲ採レリ而シテ生徒ノ學業概シテ進歩ノ傾向ナリ

生徒實習及修學旅行ニ關スル狀況 本年度ニ於テハ春蠶ノ實地飼育ヲ爲シタルニ其ノ成績佳良ニシテ掃立蠶量四匁五分ニ對シ蘭ノ收穫一石餘ヲ得此ノ價額七拾圓ニ上レリ修學旅行トシテハ春秋二回足運動トシテ近郊ヘ引率シタルノミナリ

學校ト實業界トノ關係 本年度ニ於テハ生徒製作品展覽會ヲ開催シテ一般ノ鑑覽ニ供シテ實業思想ノ發達ヲ促シタルニ幾分其ノ効果ヲ觀タリ又製作品ハ一手若ハ個人ニ實費ヲ以テ賣却シタリ

### 遠敷郡立小濱女子技藝學校

學校ノ設備 校舍内外ノ設備略整頓セリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男二人女三人兼任男一人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任男一人女二人兼任男一人  
文部大臣ノ認可シタル者 專任男一人女一人

生徒訓育ノ狀況 生徒技能ノ熟練ト勞動精神ノ涵養帰德ノ養成ニ注意シ浮華輕佻ノ弊ヲ生セサランコトニ努メ寄宿舍ニ在リテモ家庭生活ノ實習ニ便ナラシムルコトニ注意セリ

生徒學業ノ進否 著シ記スヘキモノナク成績普通ナリ

生徒實習及修學旅行ノ狀況 實習ヲ重ンシ裁縫染織ノ實地練習ヲ爲シサシムルノ外未タ修學旅行ヲ行ハス

學校ト實業界トノ關係 學校ニ於テ毎年二回生徒成績品展覽會ヲ行ヒ同時ニ之ヲ販賣シテ一般ノ公評ヲ求メ以テ教授上ノ改善ト學校事業ノ普及ニ資セリ

### 實業補習學校

實業補習學校ハ工業二、農業百七十六(外ニ分散場三)水產九商業五其他二十八(商船無シ)計二百二十(外ニ分散場三)ニシテ前年ニ比シ農業ニ於テ二十校ヲ増シ同分散場ニテ減シ水產ニ於テ二校ヲ減シ其ノ他ニ於テ六校ヲ増セリ抑モ此ノ實業補習學校ハ何レモ小學校又ハ他ノ學校ニ附設スルモノナルヲ以テ設備上ニ於テハ殆ト缺クル所ナク又教員ハ樹木小學校教員ノ兼任ニ係リ教授時間ハ農閑ヲ利用シ若ハ夜間ニ於テスルモノ多シ學業成績ハ漸次佳良ニシテ毎年壯丁教育程度調査ニ當リ小學校卒業後實業補習學校ニ通學セシモノハ稍々優レタルチ見ルハ當然ナリ實習トシテハ青年會青年團等ノ事業タル蔬菜園果樹園水田等ヲ共同試作スルモノ尠ナカラス且各自ノ家庭ニ於テ實習スヘキ機會アルヲ以テ學校ニテ學ヒタル實業上ノ智識技能ヲ實際ニ應用シ得ヘキノ便アリ更ニ本年度ニ於テハ郡勸業技手郡農會技手輸出米検査員等ナシテ一週一回若ハ一月一回巡回講話ヲ爲シメタルモノアリ是ニ由テ生徒等ハ大ニ農業ノ趣味ヲ感シ之ニ關スル智識ヲ得タルモノ少ナカラス自ラ進テ共同試作果樹園ノ設置等着々改貳の方針ヲ以テ栽培ニ當ル等其ノ効果大ナルヲ認メタリ修學旅行トシテハ一般之ヲ行フニ至ラサルモ往々他村若ハ他郡ノ耕地整理農事試驗場其ノ他農事上ノ施設ヲ見學シタルモノアリ

### 各種學校

小學校ニ類スル各種學校 市立一町村立十私立一計十二アリ前年ニ比シ町村立一校ヲ増シタル是等各種學校ハ多ク小學校内ニ設ケラレ教員モ亦小學校教員ノ兼務ニ係ルモノ多キテ以テ設備教授面ツナカラ支障ナシ學校維持ノ方法ハ授業料寄附金等若干アルモ多クハ市町村費支辨ニ依ルノ狀況ナリ學科ハ裁縫ヲ主トシ修身國語算術唱歌等ヲ加ヘアリ尙私立ノ一校ハ仁愛女學校ト稱シ治治三十一年福井市内ニ創立シ今ニ至ルモノニシテ其ノ修業年限ハ本科三年高等科二年裁縫研究科一年トシ學科ハ修身國語地理歴史算術家政習字裁縫手藝ニシテ小學校ニ比シ稍々高ク高等女學校ニ比シ稍々低キ程度ノ教育ヲ授ク學校ニシテ校舍校地寄宿舎等ヲ有シ設備殆ト完成シ年々相當ノ卒業者ヲ出ス依テ本縣ヨリハ明治四十三年度ヨリ大正元年度ニ至ル迄毎年金三百圓ノ獎勵金ヲ交付シ大正二年度ニ於テモ同シク金二百八十圓ヲ交付シタリ

私立北陸專修學院 本院ハ私立北陸中學校内ニ設ケラレ同校生徒中志願者ニ限リ佛教ヲ授ク設備上ニ於テバ何等ノ支障ヲ見ス學校維持ノ爲ニハ各生徒ヨリ年額參圓ノ授業料ヲ徵收シ必要ノ經費ハ設立者ダル本派本願寺之ヲ支辨ス而シテ北陸中學校授業時間ノ前後毎週二時間真宗ノ教義毎週一時間天台禪真言其ノ他ノ教義ヲ教授ス

私立福井英語學校 本校ハ米國宣教團ノ設立スル所ニシテ基督教ノ傍ラ英語ヲ教授ス生徒ヨリハ授業料ヲ徵收シ又布教ト同經濟ノ收入アルヲ以テ學校維持上支障ナシ

### 學校衛生

學校清潔方法施行ノ狀況 師範學校中學校高等女學校實業學校等ニ在リテハ日常ノ掃除毎季若ハ春秋二回大掃除ヲ爲シ或ハ藥品ヲ以テ消毒ヲ行コト從來ノ如シ小學校其ノ他ノ學校ニ在リテモ日常及定期臨時ニ清潔方法ヲ行フヲ以て一般清潔ヲ保テリ

學校醫視察ノ狀況 師範學校中學校高等女學校實業學校等ニ在リテハ年數回視察シ或ハ衛生講話ヲ爲スコトアルモ小學校ニ在リテハ殆ト年一回兒童身體檢查ヲ爲スル止マムモノ多シ

學校醫ノ資格別 學校醫ハ總テ百十九人ニシテ其ノ資格別左ノ如シ

帝國大學醫科大學卒業 五人

元東京大學醫學部醫學科別科並撰科卒業 四人

官立醫學專門學校醫學部元高等學校 及高等中學校醫學部醫學科卒業 五十二人

府縣醫學校卒業 十二人

東京帝國大學醫科大學國家醫學講習科修了 一人

醫衛開業試驗及第 四十五人

生徒兒童健康ノ狀況 生徒兒童ハ概シテ健康ト謂フヘキナリ

傳染病豫防及消毒ニ關スル施行ノ状況 各校トモ傳染病豫防  
消毒ノ爲或ハフオルマリン消毒ヲ行ヒ或ハ庭具用毛布ノ類  
ヘ日光消滅ヲ行フ等常ニ注意ヲ怠ラサルコト從來ノ如シ

### 學校園學林及樹栽

師範學校ニテハ學校園ヲ男女ノ二部ニ別チ其ノ男子部ヲ有終  
間女子部ヲ濟美國ト名ヅケ各園ヲ更ニ實用、風致、材料等ノ  
數部ニ區割シテ實斷用實用及博物科其ノ他ノ材料ヲ栽植シ濟  
美園中實用園ノ如キハ簡易ナル果樹及蔬菜ヲ栽培シアリ有終  
園ハ明治四十二年東宮殿下行啓紀念ノ爲設置セル所ニテ今ヤ  
其ノ果樹稍成果ヲ見ルニ至リ本年度紀念日ニ於テ試食セシメ  
タリ又毎年卒業生ノ學校ヲ去ルニ際シ紀念樹ヲ栽ウルヲ例ト  
シ來リタルカ漸ク株數ヲ増シ校庭ノ風致ヲ加フルニ至レリ學  
林及樹栽ハ本縣模範林地ヲ無代使用シ明治三十八年以來杉檜  
ヲ植ヘシメ乍ニ二回以上下草刈ヲ爲シ樺樹ノ成長ヲ速カラシム  
ルノ工夫ヲ施セルニ由リ林樹ノ成育比較的良好ナルカ如シ

中學校實業學校等ニ在リテモ學校園ノ設ケアリ觀賞教材等ノ  
植物ヲ培養スルコト從來ノ如シ

其ノ他小學校等ニ在リテモ學校園ヲ設置スルモノ漸ク多シ又  
學林ハ山間部ニ於ケル學校ニハ概々之ヲ設ケ兒童ヲシテ樹栽  
並手入等ヲ爲サシム

### 教員検定及免許狀授與

小學校教員無試験検定ハ隨時之ヲ施行シ試験検定ハ定期八月中福井市及小濱町大野町ノ三箇所ニ於テ之ヲ行ヒ臨時三月中遠敷郡小濱町ニ於テ本縣臨時女子小學校教員養成所卒業者ニ  
對シ之ヲ行ヒタリ以上四箇所ノ分及前年三月中試験ヲ行ヒ本  
年四月初検定確定ノモノヲ併セ検定總人員男二百八十八女  
百九十二人計四四百七十二人ニシテ其ノ内合格者男百十人女  
九十八人ナリ同合格者及師範學校卒業者男六十六人女五十三人  
ヲ併セ男百七十六人女百四十三人計三百十九人ニ教員免許狀  
ヲ授與セリ尙本年三月中今立郡鯖江町、南條郡武生町、三方  
郡八村三方ニ於テ臨時教員養成所卒業者ニ對シ試験ヲ行ヒタル  
モ四月ニ至リ檢定確定シタルヲ以テ別表ニハ之ヲ除外セリ

### 教員講習

小學校教員講習ハ殆ト各郡ニ於テ之ヲ開會セリ其ノ講習科目  
ハ算術體操地理歴史祭式衛生裁縫等ニシテ日數七十一日間講  
習員千五百四十四人ニ上レリ是等ハ郡事業若ハ郡教育會ノ開  
設ニ係ル又本縣師範學校ノ事業トシテハ同學校内ニ於テ小學  
校本科正教員學力補習講習會ヲ開ケルコト前年度ニ同シ而シ  
テ其ノ詳細ハ師範學校ノ部ニ記述セリ

### 教科用圖書

小學校教科用圖書ハ何レモ適當ニシテ供給十分ナルモ稍ニ遅  
達シタルモノナキニアラタ

### 圖書館

圖書館ハ市立一、郡立一、私立十三アリ前年ニ比シ私立二箇  
所ヲ增シタリ而シテ其ノ市立圖書館ハ職員三人ヲ置キ專ラ圖  
書ノ整理閱覽等ノ庶務ニ從事シ設備亦整頓セリ其ノ本年度中  
ノ閱覽人員一萬四千七百十五人ニ上リ前年ニ比シ千五百八  
八人ヲ増シタリ其ノ閱覽ノ圖書ヲ種別スレハ次ノ如シ

宗教哲學	1,012	法制經濟	707	語學	130
文學	1,976	歷史	1,210	地理	382
美術遊技	174	實業	248	理化學	84
雜書	1,736	雜誌	3,266	新聞	3,790

又閱覽人ヲ種別スレハ次ノ如シ

教師	105	牧師	2	神職	3
僧侶	88	官吏	198	軍人	9
醫師	6	新聞記者	12	生徒	5,633
畫工	3	會社員	121	商業	411
工業	132	農業	171	雜業	784
其他	7,056				

其他七千五十六人ハ圖書以外新聞雜誌閱覽者ヲ表示セ  
ルモノナリ

郡立三方郡圖書館ハ郡内各村即ナ七箇村ニ圖書閱覽所七箇  
所ヲ置キ概々村立尋常高等小學校ヲ以テ之ニ充テ而シテ圖  
書ハ巡回文庫ノ方法ニ依リ七箇ノ文庫ニ分納シ每閲覽所ニ  
一箇宛ノ文庫ヲ配置シ二箇月ヲ經テ之ヲ順次巡回セシム閲  
覽者ト小學校兒童又ハ青年會員等ニシテ其ノ閲覽ノ圖書モ  
亦之ニ相當スルモノナリ

其ノ他各圖書館トモ規模甚小ニシテ設備充分ナラズ圖書冊  
數亦多カラス

以上ノ外圖書館令ニ依ラサル圖書閱覽所ヲ設置セルモノ往々  
之レアルモ特記スベキモノナシ

### 小學校教員養成

本縣ニテハ女子ニシテ學常小學校本科正教員タラントスル者  
ノ學力ヲ講習スル目的ヲ以テ福井縣臨時女子小學校教員養成  
所ヲ小濱女子技藝學校内ニ設置シ前年度初ナ以テ開所シ其ノ  
修業年限ヲ一箇年トシ生徒定員ヲ五十名以内トシ學科目ハ修  
身國語算術歷史地理理科圖書音樂體操裁縫ト定メ入學者ノ資  
格ハ品行方正身體強健ニシテ尋常小學校准教員ノ免許狀ヲ有  
スル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル年齢十五年以上ノ者トシ  
本年度ニ於テモ生徒ヲ募集セシニ志願者二十九人アリ何レモ  
入學ヲ許シ本年三月修了者二十八人ニ對シ更ニ試験検定ヲ行  
ヒタルニ合格二十七人アリ是等合格者ニハ尋常小學校本科正  
教員ノ免許狀ヲ授與シ他ノ一人ニハ尋常小學校准教員免許狀  
ヲ授與シタリ

又今立郡鯖江町南條郡武生町及三方郡八村ノ三箇所ニ於テハ  
各郡事業トシテ四月以降一年間ヲ以テ尋常小學校准教員養成  
所ヲ開設シ三月修了シタルヲ以テ四月ニ入り試験検定ヲ行  
ヒ其ノ成績次ノ如シ

	入学者		検定合格者		検定不合格者	
	男	女	男	女	男	女
今立	26	18	22	17	4	1
南條	30	19	17	12	9	7
三方	30	10	19	8	11	2
計	86	47	58	37	24	10

以上検定合格者ニハ尋常小学校准教員免許状ヲ授與シ検定不合格者中今立男一人南條男二人女一人三方男一人ヲ除キ其ノ他ノ者ニハ證明書ヲ附與セリ

### 教育品展覽會

教育品展覽會ハ各都市ニ於テ父兄談話會等ヲ兼子又勸業上ノ共進會品評會等開會ノ時テ以テ小規模ノ開會ヲ爲シタルモノ也ナカラス

### 教育會

各都市ニ私立各都市教育會ヲ設ケ其ノ數十二ニシテ會員一萬人内外アリ私立福井縣教育會ハ郡市教育會ノ聯合組織ニシテ別ニ會員ヲ有セ又町村ニハ私立町村教育會ヲ設クルモノ多シ而シテ縣郡市町村教育會ノ事業トシテハ教育ニ關スル研究調査小學校教員ノ講習教育學術ニ關スル講話學齡兒童ノ保護就學ノ獎勵學事視察圖書館ノ經營其ノ他教育上ニ關シ貢獻フル所歎カラス殊ニ本年度ニ於テハ本縣ヨリ盲人教育施設ノ爲金三百圓ヲ市立福井縣教育會ニ補助シ同教育會ニテハ日本赤十字社福井支部建物ノ一部ヲ借受ク訓盲學舍ト稱シ生徒ヲ募集シ六月二十一日ヨリ授業ヲ開始セリ其ノ學科ハ點字按摩術生理衛生ヲ主トシ普通學科トシテ修身國語算術ヲ教授ス生徒募集人員ハ五十人トシ外ニ或ル一部ノ學科ヲ志望スル者ヲ傍聽生トシテ若干ヲ許スコトナシタルニ何レモ豫定ノ人員ヲ得毎日午前八時ヨリ正午迄四時間ノ授業ヲ爲シツアリ修業年限ニ箇年ノ定メニテ第一學年ハ翌年度六月ニ至リ修了ノ都合ナリ尙教員トシテハ總テ四人アリ點字按摩術ハ岐阜訓盲院卒業長澤小作、生理、衛生ハ本縣防疫官補木村直普通科ハ本縣師範學校訓導二人之ヲ擔任シタリ

### 青年團體

青年會夜學會等青年團體ノ組織ハ縣下各町村ニ之アリ而シテ一町村内各部ニ分レタルモノハ多クハ之統一スル爲一町村青年團體ニ各町村青年團體ハ更ニ一郡市青年團體ニ聯合組織ト爲シ殆ト郡市校育會ト縣教育會トノ關係ノ如クニテ是等青年團體ハ懶子農閑ノ時季ヲ以テ補習教育ヲ受ケ或ハ講話會ヲ開キ各自ノ修養ヲ爲シ又實業的方面及公共的方面ニ於テモ諸般ノ事業ヲ爲シ其ノ成績益良好ナルカ如シ

### 縣會郡會及市町村會

大正三年度教育費ハ縣ニ在リテハ經常費拾七萬七千貳百九圓臨時費四萬五千六百八拾九圓ヲ決議シタル即チ經常費ハ原案メ而臨時費ハ原案ニ對シ幾分ヲ増加セリ又縣立小濱水產學校

ハ火災ニ罹リタルヲ以テ寄宿舍炊事室漁具置場機器製室物置等ノ建築費ヲ大正二年度追加豫算トシテ提出セシニ附屬建物タル廊下及便所ニ於テ僅少ノ減額ヲ爲シタル外原案ノ額即チ總額壹萬參千九拾圓ヲ認決セリ郡市町村ニ在リテモ教育費ハ其ノ郡市町村經費ノ大部分ヲ占ムルモノナルニ拘ラス不當ノ削減ヲ爲サス之ヲ認決スルノ状況ニシテ概シテ平穏ナリ

### 學事關係職員及學事視察

本縣學事關係職員トシテハ内務部長視學官各一人署三人視學二人署二人ニシテ各郡役所ニハ郡視學一人ツツ多クハ教育事務ノ課長ヲ兼子其ノ課員ニハ郡書記又ハ雇員ノ内一人若ハ二人ヲ以テ之ニ充テ市役所ニハ市書記一人書記補一人町村役場ニハ書記一人若ハ二人ヲ以テ學事事務ヲ處理セシメ尙市町村ニハ區長及學務委員ヲシテ事務ヲ補助セシムルコト從前ノ如クナリ

内務部長及視學官ハ特に學校ヲ視察シ或ハ他ノ用務ノ傍ラ巡視シ又郡市教育會等ニ列席シテ教育ノ發達指導ニ勉メル所アリ縣視學ノ縣下巡視日數ハ總テ百七十八日ニ上レリ各郡ニ在リテハ郡長ハ特に學校ヲ視察シ或ハ町村巡視ノ際併テ學校ヲ觀察シ又郡視學ハ一回若ハ二回學校ヲ巡視シテ監督指導シ教育ノ實績ヲ舉クリコトニ勉メタリ

### 學事獎勵

師範學校ニ在リテハ教育實習中小學校ニ關スル問題ヲ發シ之ヲ研究セシメ各生徒ノ學業成績ヲ當人ニ告知シテ注意ヲ促シ或ハ學友ト豫習復習ヲ共ニセシメ或ハ寄宿舍同室上級生ヲシテ指導監督セシメ或ハ男女生徒ノ學藝會ヲ開ケルコト等前年ノ如クニシテ尙在學中一時間ノ缺席課ナガ且ツ課外ノ作業ヲモ缺カサル者ニ精勤證書ヲ附與ス而シテ本年該當者女子二人アリタリ

福井中學校ニ在リテハ生徒ノ勤勉ヲ獎勵センカ爲每學年ノ終ニ於テ當學年皆出席者ニハ生徒獎勵費及前田(元教員)獎學資金明新會寄附金ノ利子ヲ以テ賞與ヲ行ヒ大野中學校ニ在リテハ第五學年生徒ノ志願者ニ放課後一時間宛國語漢文英語數學ノ四科目ヲ教授シ年度末ニハ成績良好即チ九十点以上ノ得点者十人五年間皆勤者二人ニ賞品ヲ授與シ一年間皆勤者四十八人ニハ皆勤賞ヲ授與シタリ武生中學校ニ在リテハ無届缺席遲參早退ヲ戒メ一學年皆勤者ニハ一等精勤褒獎ヲ之ニ次クモノ若干ニハ二等精勤褒獎ヲ五年間精勤者ニハ特別精勤褒獎ヲ授與シ學業成績ハ每學期父兄ニ通報シ劣等ノ學科ハ一層之ヲ策勵シ身體健全操行善良ナルモノニハ褒獎ヲ與ヘ又擊劍階級證明書ヲ卒業ノ際授與ス或ハ英文時報數學課題ヲ時々生徒控所ニ掲ヶ或ハ劣等生ニ對シ放課後授業シ優等生ニ對シ放課後課外授業ヲ爲セリ其ノ他國語漢文等教師研究會ヲ開キ或ハ卒業後ノ方針ニ就キ父兄ニ談スル等督勤ニ勉メタリ小濱中學校ニ在リテハ學業成績優等者賞與精勤者賞與壁劍水泳優勝者賞與ヲ行ヒタルコト前年ニ同シ又舊小濱藩主酒井仙爵ヨリノ委嘱

ニ依リ舊領地内ニ本籍ヲ有シ成績優等ナル生徒ヲ選ヒ第一學期ニ十二人各金四圓第二學期ニ十二人各金四圓第三學期ニト四人各金貳圓ヲ授與セリ

高等女學校ニ在リテハ一年間皆勤操行學業共ニ善良ナル者ハ卒業ノ際之ヲ表彰ス

實業學校ニ在リテハ福井農林學校ハ職員ヲ各郡ニ派遣シ農事講話ヲ爲シ又生徒製作品ヲ校内ニ陳列シテ參觀人ノ縱覽ニ供シ年一回若ハ二回生徒ノ生產及製作品品評會ヲ開キ生徒ヲシテ審査セシメ等級ヲ附シテ授賞シ又地方品評會等ニハ生徒ノ試作品ヲ参考トシテ出品スル等獎勵ニ努メタルニト前年ノ如シ小涼水產學校ニ在リテハ水產教育普及ノ目的ヲ以テ三方郡北西郷村日向水產補習學校敦賀郡松原村常宮水產補習學校坂井郡蘿巢村蘿巢等常高等小學校ニ於テ該處ノ青年及當業者ヲ集メ短期水產講習會ヲ開催シ之ニ本校ヨリ専門ノ技術ヲ派遣シテ漁撈及水產製造ノ講習ヲ行ヘリ

小學校ニ在リテハ貧困ナル學齡兒童ヲ保護シテ就學セシムル施設ヲ爲スモノニ對シテハ本縣ヨリ獎勵金ヲ交附シ又都市町村ニ於テハ優等皆勤ノ兒童ニ對シ賞與ヲ行ヒ其ノ他教育會父兄談話會等ノ設置開催農業實習地學校園學林等ノ設置ヲ獎勵シ何レモ其ノ効果ヲ奏シツアリ又舊小濱藩主酒井伯爵ヨリ舊領地ニ本籍ヲ有スル兒童賞與ノ委嘱ニ依リ夫々金員ヲ授與シタル等學事獎勵ニ就テハ概子前年施行シタル所ニ同シ

### 將來學事施設上須要ノ件

本縣ニ於テ將來學事施設上須要ト認ムル件次ノ如シ

- 1 兒童生徒ノ成績ヲ優良ナラシムルコト
- 2 優良ナル教員ノ供給ヲ裕ナラシムルコト
- 3 實業教育ヲ獎勵シ乙種實業學校ノ施設ヲ爲サシメ及實業補習學校ノ内容ヲ充實ナラシムルコト
- 4 通俗教育及盲人教育ノ施設ヲ爲サシムルコト

### 公 學 費

大正二年度本縣及都市町村公學費ノ概況ヲ叙述スレハ次ノ如シ

縣公學費總額ハ二十一萬五千七百十一圓ニシテ經常費十七萬六千二百五十九圓臨時費三萬九千四百五十二圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費二千二百七十七圓ル減シ臨時費九百九十四圓ヲ增シタルハ學校長ノ更迭教員ノ減員ニ因リ此等ノ俸給ヲ減シ又旅費及修繕費ヲ要スルコト少ナク且ツ師範學校生徒ノ一部ヲ私費ト爲シタルノミナラス本年入學ノ者ヨリハ被服ヲ自辨セシムルコトシタルニ因リ生徒給費ヲ減シタルモ舍監書記ノ俸給學校醫手當雜給借地借家費圖書器械標本費器具費消耗品費新營費其ノ他ノ諸費ニ於テ多少ノ増加ヲ爲シタルニ由ル

縣公學ニ屬スル收入總額ハ五萬九千五百七十六圓ニシテ經常收入三萬九千七百九十九圓臨時收入三千八百圓基本財產トシテノ收入一萬五千九百八十六圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常收入五千三百六十九圓ヲ增シ臨時收入二百圓基本財產

トシテノ收入七百十三圓ヲ減シタルハ授業料雜收入及基本財產ノ利子ノ收入多カリシモ寄附金及基本財產ニ編入スヘキ授業料雜收入ノ減シタルニ由ル

郡公學費總額ハ一萬八千四百六十七圓ニシテ經常費一萬四千三百八十四圓臨時費四千八百三十五圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費五百六圓臨時費四千四百六十六圓ヲ減シタルハ教員給書記給雜給借地借家費消耗品費ニ於テ若干ヲ増シタルモ學校長一時缺員ノ者アリ又代用教員給ニ剩餘ヲ生シ其ノ他旅費圖書器械標本費器具費新營費修繕費等ニ於テ何レモ減シタルニ由ル

郡公學ニ屬スル收入總額ハ七千十五圓ニシテ經常收入三千十五圓臨時收入四千圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常收入五百七十二圓ヲ増シ臨時收入二千五十圓ヲ減シタルハ授業料雜收入及國庫補助額ヲ增シタルモ寄附金及縣費補助額ヲ減シタルニ由ル

市公學費總額ハ七萬五百三十一圓ニシテ經常費五萬六千六百三十六圓臨時費一萬三千八百九十五圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費ニ於テ七百九十七圓ヲ減シ臨時費一萬三千八百四十五圓ヲ增シタルハ准教員俸給及器具費消耗品費修繕費等ヲ減シタルモ教諭助教諭訓導代用教員舍監書記俸給學校醫手當雜給借地借家費圖書器械標本費等ヲ增シ又尋常小學校舍一校改築ノ爲大ニ新營費ヲ要シタルニ由ル

市公學ニ屬スル收入總額ハ一萬五千二百八十二圓ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ一千九百九十二圓ヲ增シタルハ保育料ニ於テ僅ニ五四圓ヲ減シタルモ其ノ他各收入何レモ大ニ増シタルニ由ル

町村公學費總額ハ六十二萬七千五十一圓ニシテ經常費五十四萬八千九百七十一圓臨時費七萬八千八十圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費八千九百二十四圓ヲ增シ臨時費一萬二千三百一十一圓ヲ減シタルハ准訓導代用教員舍監書記俸給旅費生徒給費借地借家費圖書器械標本費器具費新營費修繕費等ニ於テ何レモ減少シ學校長教諭助教諭訓導舍監學給學校醫手當雜給及消耗品費等ニ於テ何レモ増シタルニ由ル町村公學ニ屬スルスル收入總額ハ五萬千八百六十七圓ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ二千二十五圓ヲ增シタルハ前年ハ九頭龍川改修ニ附帶シ學校移轉料トシテ相當國庫補助ノ收入アリタルモ本年ハ此等ノ收入ナク且ツ小學校教員住宅ノ建築少ナカリシニ因リ縣補助金ヲ減シ又郡費ノ補助ヲ減シタリト雖授業料寄附金雜收入等ノ收入何レモ増シタルニ由ル

### 公 學 資 產

本年度末公學資產ハ學校設備ノ整頓ニ伴ヒ漸々增加セリ今其ノ梗概ヲ叙述スレハ次ノ如シ

縣公學資產ハ土地五萬五千三百八十五坪建物一萬三千二百五十一坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價格五十六萬千五百七十六圓(外ニ橋梁價三百十三圓)ニ上レリ前年ニ比シ建物八十五坪ヲ増シ又價額一萬八千五百五十四圓ヲ增シタリ

## 教育資金

基本財産ハ現在金額十萬五千九百三十四圓ニシテ外ニ本縣費ヘ繰入アルモノ一萬八千四百九十九圓本縣模範林費ヘ繰入レアルモノ一萬二千八百二十二圓ニ及フヲ以テ總計十三萬七千二百五十五圓トナリ前年ニ比シ二萬五百四十四圓ヲ増加シタルモノナリ

郡公學資產ハ土地二千二百五十二坪建物九百九十四坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額三萬三千百七八圓ニ上り前年ニ比シ建物九十二坪ヲ増シ又價額三千八百六十一圓ヲ増シタリ但シ未タ基本財產ヲ有ルニ至ラス

市公學資產ハ土地九千九百二十五坪建物六千二百五十四坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額二十三萬四千五百四十圓ニ上り前年ニ比シ土地三百三坪ヲ増シ建物ハ校舎ノ改築ニ因リ百三十坪ヲ減シタリト雖總價額ニ於テハ二萬千五百八十六圓ヲ増シタリ

基本財產ハ現在金額四千六百二十二圓ニシテ前年ニ比シ五百二十一圓ヲ増シタリ

町村公學資產ハ土地十一萬七千九百二十一坪建物七萬四千六百十坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額二百一萬千七百四十四圓ニ上り前年ニ比シ土地三千九百六十四坪建物千三百五十七坪ヲ増シ又價額十一萬七千八百九圓ヲ増シタリ

基本財產ハ現在金額六萬四千六十圓ニシテ前年ニ比シ一萬七千六百六十八圓ヲ増シタリ又田畠森林等ノ現在價額三萬八百十六圓ニシテ前年ニ比シ二千九百七十四圓ヲ増シ積立金モ現在一萬六千百六十九圓アリ前年ヨリハ六千十六圓ノ多額ナリトス

學校基本財產蓄積ノ方法ハ縣立學校ニ在リテハ師範學校中學校高等女學校ハ明治三十六年度以後五十年間實業學校ハ明治四十一年度以後四十五年間次ノ收入ヲ蓄積スルノ定メナリ

授業料 師範學校ハ收入額全部、中學校高等女學校實業學校ハ收入額ノ十分ノ二

入學手數料 収入額ノ十分ノ二

生産物捕獲物及作品賞却代金收入額ノ十分ノ五

不用品賣却代金、學資償還金、基本財產利子ノ全部

師範學校ノ分ハ前記各目ヲ併セ一箇年ノ收入千圓ニ滿タルトキハ同學校生徒諸費殘餘金ヨリ其ノ不足額ヲ補填ス

其ノ他各學校ニ在リテハ經費ノ殘餘寄附金等ヲ以テ基本財產ヲ造設シ又學林等ヲ增設シ基本財產ニ編入シツアルモ校舎ノ建築等ノ爲之ヲ使用スルヲ以テ増殖充分ナル能ハス

各學校維持ノ方法ハ主トシテ縣郡市町村稅ニ依リ其ノ他國庫補助縣郡補助金及授業料寄附金雜收入等ヲ以テ之ヲ補フコト從前ニ異ナラス

尙縣立學校ハ大正元年度ヨリ本縣々有建物非常準備金積立規程ヲ設ケ毎年金二千以上ヲ積立テ以テ非常ニ備フルコトナシタルニヨリ之ニ均霑スルコトナレリ

本年度ニ於ケル教育資金ノ收入ハ資金利子二千百八十七圓七十三錢三厘貸附金返還九千四百四十圓前年度繰越三萬千三百六十二圓八十七錢八厘國庫下附金六千七百四十八圓二錢合計金四萬九千七百三十八圓六十三錢一厘ニシテ其ノ内一萬六千九百圓ヲ小學校建築費ニ充用ノ爲貸附シニ千十三圓九十錢ハ獎勵費ニ支出セリ其ノ獎勵費ニ支出シタル細別次ノ如シ  
金二千十三圓九十錢 支出

### 内

金二百四十五圓三十三錢	小學校教員講習會費
金二百八十圓	成績佳良ナル小學校ニ類スル各種學校一校獎勵金
金百五十圓	通俗教育獎勵費
金三百圓	盲人教育獎勵費
金百五十圓	文部省選獎教員一名賞與
金二百圓	成績優秀ナル小學校教員五名賞與
金二百圓	學齡兒童就學獎勵費一箇村ヘ交付
金三十六圓	學齡兒童就學獎勵費四箇町村ヘ交付
金四百五十圓	學齡兒童保護團五十國體ヘ交付
金二圓五十七錢	雜費

## 市町村立小學校教員加俸資金

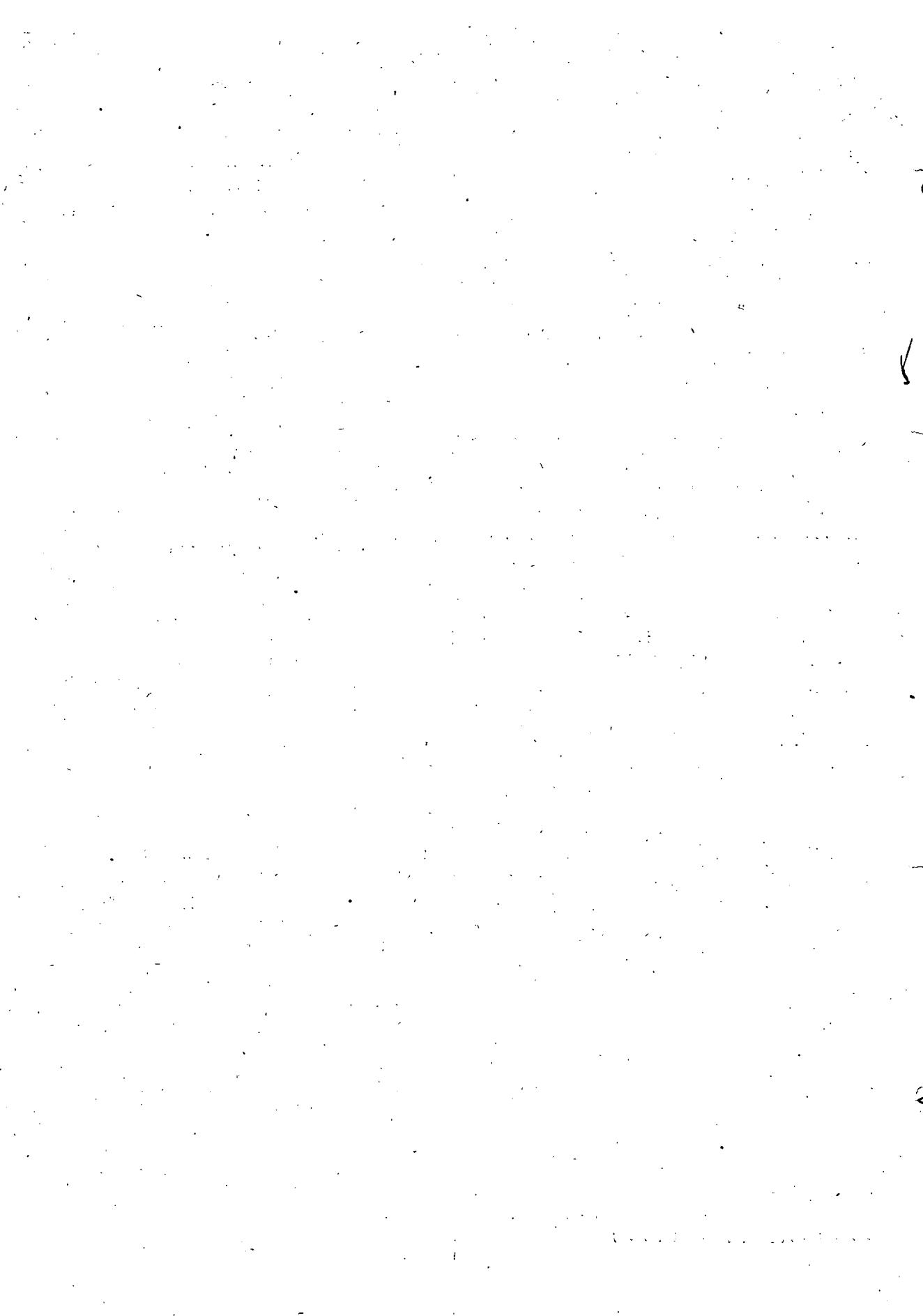
年功加俸ハ教員中成績佳良ナルモノヲ選ヒ隨時ニ殊ニ加俸令第三條第二項但書ニ依リ第三回ノ加俸ナ大正三年一月初テ給與シ又特別加俸ハ加俸令第七條第一項若ハ第四項ノ場合ハ事實ノ發生シタル時直ニ同第二項若ハ三項該當ノモノハ成績佳良ノ者ニ之ヲ給與シタリ

## 市町村立小學校教員住宅費

市町村立小學校教員住宅費補助ハ從前ト同シク住宅建築費總額ノ十分ノ四ヲ補助セリ

本年度内ニ於テ補助金ヲ交付シタル住宅新築ノ學校數ハ尋常二尋常高等五ニシテ住宅建築戶數七戸ナリ而シテ其ノ本縣ヨリ補助シタル額千二百五十七圓ニシテ次ノ如シ

補助金額	學 校 名
金二百七十七圓	吉田郡西藤島尋常高等小學校
金百二十一圓	三方郡田井尋常高等小學校世久見分校場
金百四十二圓	敦賀郡常宮尋常小學校浦低分校場
金百八十九圓	今立郡北日野尋常高等小學校分教場
金二百三十二圓	坂井郡下郷尋常小學校
金百六十四圓	坂井郡葦原尋常高等小學校
金百三十二圓	大野郡阪谷尋常高等小學校



大正四年三月三十日印刷

大正四年四月十三日發行

# 福井縣

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印 刷 者 河 合 仁 太 郎

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印 刷 所 河 合 活 版 印 刷 部

